

## 4-2 地域産業連関分析講座

### □開催目的・概要

産業連関表は、地域の産業構造や経済波及効果を分析するためのツールです。この講座では、各市町レベルで自分たちの地域の産業連関表を作成し、各地域の産業構造を診断して、政策立案に活かすための手順を学び、具体的に実践をするための実習を行います。

### □開催日程

- 第1回：平成26年 9月26日（金）13:30～16:30
- 第2回：平成26年10月15日（水）13:30～16:30
- 第3回：平成26年10月29日（水）13:30～16:30
- 第4回：平成26年11月12日（水）13:30～16:30
- 第5回：平成26年11月26日（水）13:30～16:30

### □会場

- 9月26日、11月26日 石川県庁1011
- その他 金沢大学サテライトプラザ

### □プログラム

- 第1回：産業連関分析啓発セミナー
- 第2回：市町版産業連関分析講座（1）
- 第3回：市町版産業連関分析講座（2）
- 第4回：市町版産業連関分析講座（3）
- 第5回：産業連関分析実践セミナー

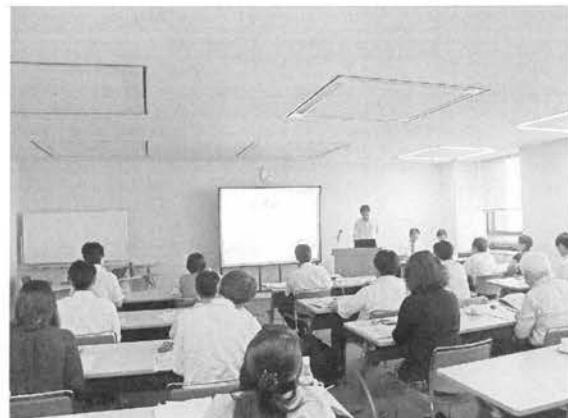
### □主催・共催

- 石川県統計協会
- 金沢大学 地域政策研究センター
- 金沢大学COC事業

### □参加者数

- 第1回目：27名 第2回目：18名 第3回目：24名 第4回目：26名
- 第5回目：27名

### □写真



□アンケート

地域産業連関分析講座 アンケート 集計結果

○産業連関分析啓発・実践セミナー（9月26日、11月26日）について

回答者 14人

所 属	市町職員	5人
	市町職員以外の方	9人

※【 】、太枠表記は市町職員の方々からいただいた回答です

1. 今回の講座に参加した理由は何ですか。（複数回答可）

A産業連関分析に興味がある	7人【内1人】
B業務や活動の一環として	10人【内5人】
C友人・知人などに誘われた	1人
D県や金沢大学などからの呼びかけ	2人
Eその他	0人

2. 今回の講座は産業連関分析の理解に役立ちましたか。

Aとても役立った	5人【内2人】
Bある程度役立った	9人【内3人】
Cあまり役立たなかった	0人
D全く役立たなかった	0人
Eわからない	0人

3. 今回の講座に参加して、今後の業務や活動に活用できると思いましたか。

Aおおいに活用できる	3人【内1人】
Bある程度活用できる	10人【内3人】
C活用する機会はない	0人
Dわからない	1人【内1人】

4. 今後も、このような講座を行うべきだと思いますか。

Aもっと積極的に(年数回)行うべきである	2人【内1人】
B今までどおり年1回程度行うべきである	11人【内4人】
Cもう行わなくて良い	0人
D違った内容の講座を行ったらどうか	1人

※未回答...1名、複数回答...1名

※Dと回答された方

・具体的に...幅広く参加できるもの。産業の地産地消への関心が高まるもの。

5. 今回の講座について、ご意見、ご感想などがございましたらご記入願います

もう少し時間をとってやってもらえたなら、もっといい。

(すごく早く、やや消化不良だったので)

地域経済を産業のつながり、地域内外の流れでみるという新しい視点、手法を学びました。地産地消を食だけでなく、産業全体ですすめていければと思います。

たいへん興味深いテーマですので、今後も具体的に継続を期待しています。

・七尾市の事例発表（SCOP、七尾市産業部振興課による）は大変参考になりました。他の聴講者の皆様も興味深く拝聴されたのではないでしょか。

・遠路はるばる入谷宮崎大学教授にご来県いただき、具体的でていねいなご講演、とても参考になりました。産業連関分析の有用性を大きく認識出来ました。

・受講生リストは組織別の物の方が良い。

・作成（連関表）、もう少しブレークダウン乞う。

入谷先生の地域政策の話は大変役に立った。

○市町版産業連関分析講座（10月15日、10月29日、11月12日）について  
回答者 13人【内、市町職員5人】

1. 今回の講座に参加した理由は何ですか。（複数回答可）

A産業連関分析に興味がある	7人【内1人】
B業務や活動の一環として	9人【内5人】
C友人・知人などに誘われた	1人
D県や金沢大学などからの呼びかけ	2人
Eその他	0人

2. 今回の講座は産業連関分析の理解に役立ちはじましたか。

Aとても役立った	5人【内2人】
B役立った	7人【内2人】
Cあまり役立たなかった	1人【内1人】
D全く役立たなかった	0人
Eわからない	0人

3. 今回の講座に参加して、今後の業務や活動に活用できると思いましたか。

Aおおいに活用できる	4人【内1人】
B活用できる	8人【内3人】
C活用する機会はない	0人
Dわからない	1人【内1人】

4. 今後も、このような講座を行うべきだと思いますか。

Aもっと積極的に(年数回)行うべきである	3人【内1人】
B今までどおり年1回程度行うべきである	10人【内4人】
Cもう行わなくて良い	0人
D違った内容の講座を行ったらどうか	0人

5. 今回の講座について、ご意見、ご感想などがございましたらご記入願います。

初心者でもとりくみやすいようにサンプルデータも活用しながら丁寧に解説していただきありがとうございました。定量的に実態を把握することで今後の政策立案に活かしたい。

もっと回数をとって、ゆっくりとしてほしい。

「地域産業連関」を作成し、政策立案に役立てるという趣旨に、大いに賛同し、今後ますます必要性があると思い、参加しました。  
講座中の質疑（会話）の中にもありましたが、今回の講座は、佐無田先生が指導される金沢大では、大学院で半年かけて行われるもの3日間に凝縮したこと。かなりハイレベルな内容だったと感じました。  
自力でオリジナルの「地域産業連関」を作成したいと思い、この講座に参加し

ましたが、「この工程はどういう意味の作業なのか?」「この数式を入れることで、どういう処理がされるのか?」などの根本的な部分が理解できないまま、言われた通りの作業をこなすのが精一杯で、もう一度同じものを作ることができないというのが正直なところです。

もし、再びこのような内容の講座が行われるとするならば、自力でオリジナルの「地域産業連関」を作成するノウハウが得られるような内容になるといいと思います。

難しかったですが勉強になりました。

講座内容は興味深いのですが、実際、参加してみると、サテライトだったこともあり、細かいことがわからず、金沢まで行けばよかったかなと後悔しました。

しかし、複数回開催される講座ともなると、遠方からの皆勤出席も難しいため、サテライトだから参加できるメリットもありました。

産業連関については、1回限りで終わりというのではなく、今後も開催していただければ、不確かな部分も理解できるようになると思われるため、ご検討をお願いいたします。

もう少し、ゆっくり余裕をもって取り組めればよかったのですが、産業構造や、市の特徴などがわかり、よかったです。いろいろありがとうございました。

- ・分析表を作成する手順についての講座であるということが、参加前にはよくわからなかった。（私が素人だからと思いますが...）
- ・扱うデータが多種多様で、初めて目にするものばかりでその意味をまず理解できなかった。
- ・まったく宿題ができませんでした...

今後ともご指導よろしくお願いします。県内の市町、金融機関等で活用、精緻化していくことを期待しています。

発表する機会をいただきました。発表原稿づくりがやはり勉強になりました。続けていただければと思います。

私自身、エクセルの操作が稚拙な為、受講者に追いついていけなくて大変残念な結果となりましたが、少しずつでしたが様々な経験をさせていただき、大変有意義な実践講座でした。

産業連関分析は、とつつきにくかったのですが、自分で手を動かすことで、大変勉強になりました。

もっと定性分析から、クラスター分析するところの説明が欲しかった。  
後半、宿題の量が多くなってこなしきれなかった。

# 地域産業連関分析講座



産業連関表は、地域の産業構造や経済波及効果を分析するためのツールです。この講座では、自分たちの地域の産業連関表を作成し、各地域の産業構造を診断して、政策立案に活かすための講義・実践実習を行います。

## 対象者

- (1) 市町統計担当課職員  
及び政策立案部局職員
- (2) 石川県統計協会  
賛助会員
- (3) その他、金沢大学が  
認めた者

## 主催・共催

- ・石川県統計協会
- ・金沢大学  
地域政策研究センター
- ・金沢大学COC事業

## 協力

- ・特定非営利活動法人 SCOP

## 監修

- ・佐無田 光  
(地域政策研究センター長)

詳しくは裏面へ



(1) 9月26日(金)	産業連関分析啓発セミナー	無料
(2) 10月15日(水)	市町版産業連関分析講座【1】	有料:5,000円
(3) 10月29日(水)	市町版産業連関分析講座【2】	(3日間分)
(4) 11月12日(水)	市町版産業連関分析講座【3】	※賛助会員無料
(5) 11月26日(水)	産業連関分析実践セミナー	無料

## 【申込み】

締切：平成26年9月12日(金)

石川県統計協会

(石川県県民文化局県民交流課統計情報室内)

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地

TEL:076-225-1341 FAX:076-225-1345

MAIL:toukei@pref.ishikawa.lg.jp

※1日目・5日目のみの参加も可能です。

氏名		
所属	<input type="checkbox"/> 賛助会員(印)	
TEL		
E-mail		
(1) 9/26	・参加	・不参加
(2)~(4)	・参加	・不参加
10/15、29、11/12	会場選択(金沢 小松 珠洲)	
(5) 11/26	・参加	・不参加

## 「地域産業連関分析講座」プログラム

### 【石川県・産業連関分析啓発セミナー】

1日目	9月26日(金) 13:30~16:30	無料
<会場>石川県庁1011会議室(金沢市鞍月1丁目1番地)		
1. 趣旨説明		
2. 地域経済の診断と地域産業連関表の使い方 金沢大学 地域政策研究センター長・佐無田 光(さむた ひかる)		
3. 七尾市産業連関表の作成と産業振興プラン 特定非営利活動法人 SCOP 経営統括兼主席研究員・北村 大治(きたむら だいじ) 七尾市 産業部産業振興課長・瀧音 悠(たきおと ゆう)		
4. 簡易版市町産業連関表の作り方 金沢大学 地域政策研究センター長・佐無田 光		
5. 意見交換		

### 【金沢大学・市町版産業連関分析講座】

2日目	10月15日(水) 13:30~16:30	有料・5,000円(3日間分)
3日目	10月29日(水) 13:30~16:30	※石川県統計協会賛助会員は無料です。
4日目	11月12日(水) 13:30~16:30	
<メイン会場>		
●金沢大学サテライト・プラザ(金沢市西町三番丁16番地 金沢市西町教育研修館内)		
<遠隔地教育システムによる配信会場>		
●金沢大学・珠洲サテライト(珠洲市上戸町北方1丁目9番2号 すず市民交流センター3階)		
●金沢大学・小松サテライト(小松市こまつの杜2番地 サイエンスヒルズこまつ こまつビジネス創造プラザセミナールーム)		
<持参物>ノートパソコン(OS:Windows、ソフト:Microsoft Office Excel)		
<講師>金沢大学 地域政策研究センター長・佐無田 光		
1. 【実践】石川県表から市町表を作りみよう(2日目)		
2. 【実践】作った市町表から地域の産業構造を分析してみよう(3日目)		
3. 【実践】応用編:地域の産業クラスターを検証してみよう(4日目)		

### 【石川県・産業連関分析実践セミナー】

5日目	11月26日(水) 13:30~16:30	無料
<会場>石川県庁1011会議室(金沢市鞍月1丁目1番地)		
1. 講演会「地域内経済循環を創造する地域政策」 宮崎大学 教育文化学部教授・入谷 貴夫(いりや たかお)		
2. 参加市町による成果発表、講評		
3. 平成23年版産業連関表の作成に向けて		
4. 情報交換会		